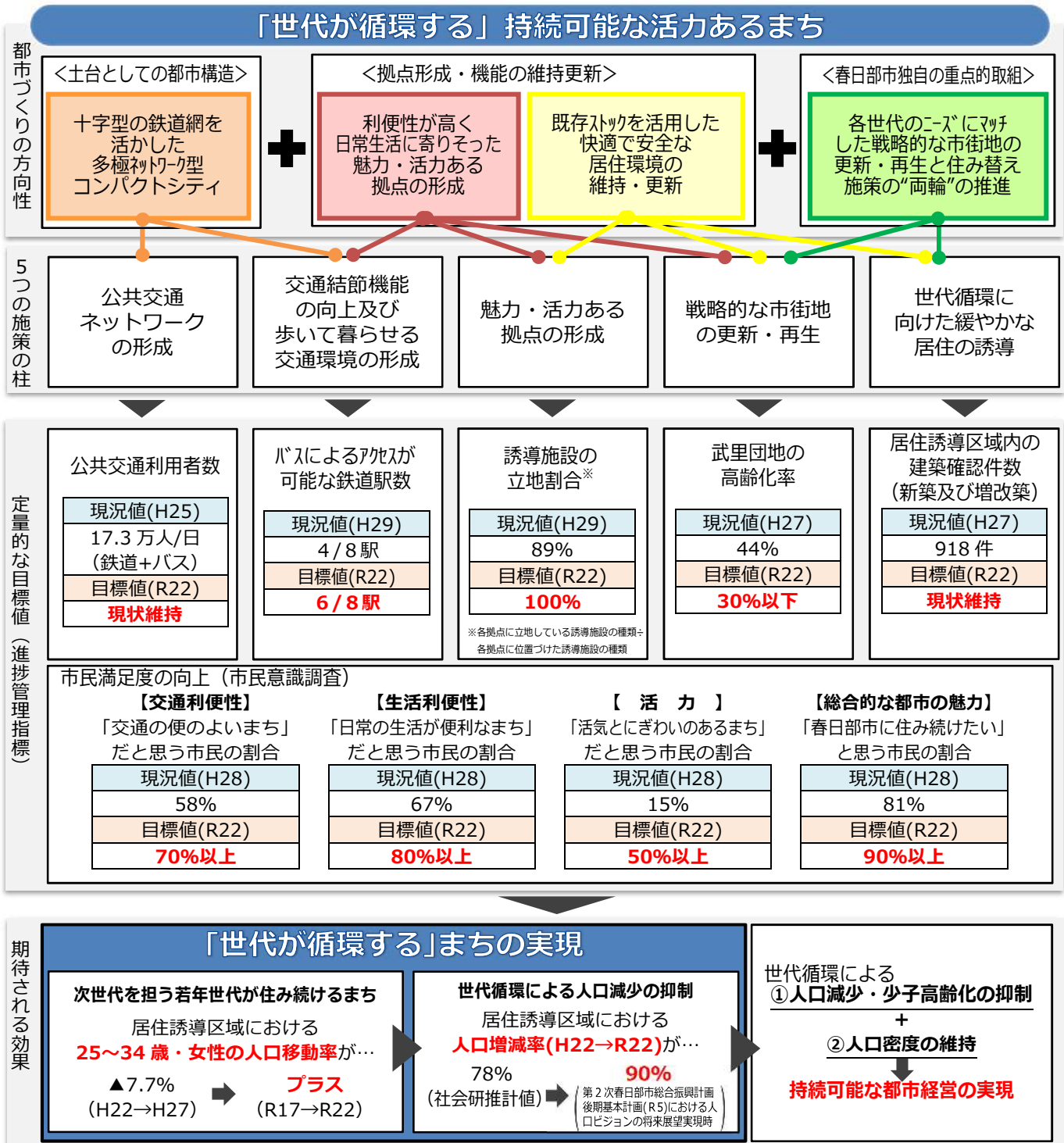


VIII章 目標値及び計画の評価

1. 目標値及び期待される効果

5つの施策の柱毎に定量的な目標値を設定し、施策の進捗状況を管理するとともに、市民満足度の定期的なモニタリングを実施し、これらの結果を踏まえた施策の見直し、充実や強化等について検討します。

立地適正化計画に基づくこれらの取り組みや、関連分野を含めた総合的な取り組みを通じて、世代循環による人口減少・少子高齢化の進展の抑制及び人口密度の維持を図り、持続可能な都市経営の実現を目指します。

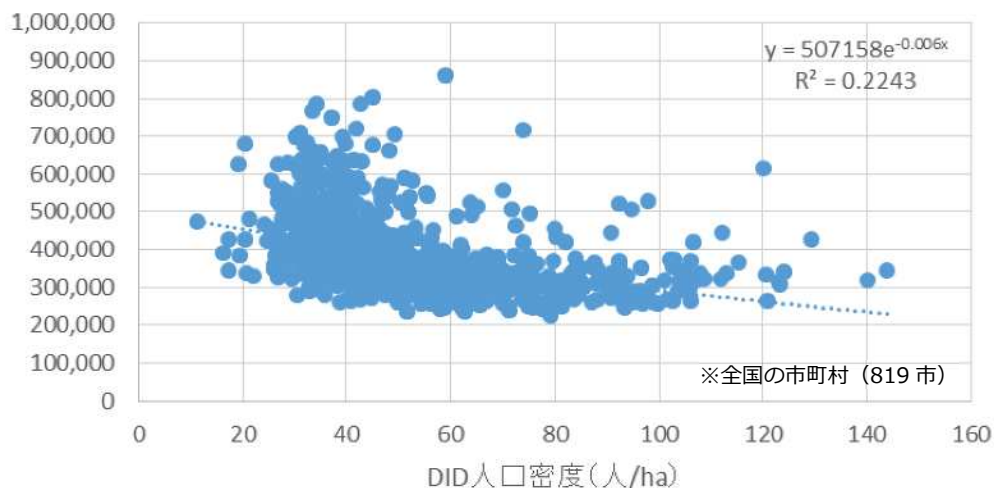


【効果の検証】人口密度の維持が及ぼす都市経営上の効果

居住誘導区域人口密度・ 現況値（2015年（平成27年））	同・社人研推計値 （2040年（令和22年））	同・期待値 （2040年（令和22年））※
93人/ha	72人/ha	85人/ha

※第2次春日部市総合振興計画後期基本計画（2023年（令和5年））における人口ビジョンの将来展望が実現した場合

■ DID人口密度と市民1人当たりの歳出額（円）の相関（2010年（平成22年））



出典：「都市構造の評価に関するハンドブック」（国土交通省都市局都市計画課）

■ 歳出削減効果の算出

	試算値 (2015年（平成27年）)	社人研推計値 (2040年（令和22年）)	期待値 (2040年（令和22年）)
【参考】全市人口（人）	232,709	184,796	214,023
D I D人口（人）	205,554	—	—
D I D面積（ha）	2,406	—	—
D I D人口密度（人/ha）	85.4	—	—
居住誘導区域人口（人）	—	156,551	184,873
居住誘導区域面積（ha）	—	2,182	2,182
居住誘導区域人口密度（人/ha）	—	71.8	84.7
一人当たり歳出額（円/人） 算定式： $y=507158e^{-0.006x}$	303,754	329,746	305,039
歳出総額（千円）	70,686,356	60,935,792	65,285,445

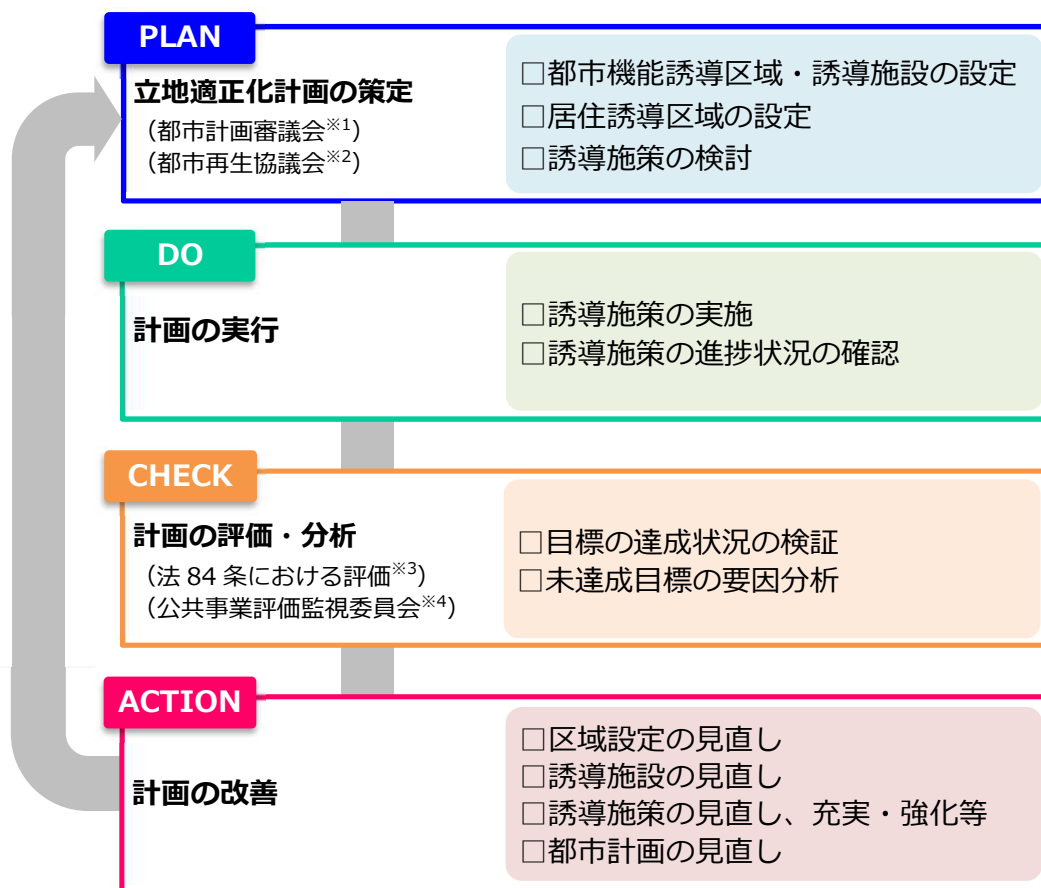
歳出削減効果（円/人）

24,707

2. 計画の評価

立地適正化計画は、時間軸を持ったアクションプランとして運用するものとし、概ね5年毎に、計画に記載された施策の実施・進捗状況について前頁の目標値を用いて評価を行い、計画の進捗状況や妥当性等の検証を行います。検証の結果を踏まえ、以下のPDCAサイクルに基づき、誘導施策の見直し、充実や強化等について検討を行うとともに、必要に応じて、立地適正化計画や関連する都市計画の見直し（用途地域等）を検討します。

■ 計画の評価・見直しに係る PDCA サイクルのイメージ



- ※1 都市計画審議会：都市計画法77条の2第1項に基づく、都市計画に関する事項を調査審議する機関。市議会議員、学識経験者、関係行政機関又は埼玉県職員の職員、市内各種団体を代表する者、公募に応じた市民で構成されています。
- ※2 都市再生協議会：都市再生特別措置法第117条第1項に基づく、立地適正化計画に関する事項を協議する機関。学識経験者、関係行政機関の職員、市内各種団体を代表する者、公共交通に関する事業者、公募に応じた市民で構成されています。
- ※3 法84条における評価：都市再生特別措置法第84条に基づく評価であり、概ね5年ごとに立地適正化計画区域における住宅及び都市機能増進施設の立地の適正化に関する施策の実施の状況についての調査、分析及び評価を行うよう努めるものとし、
- ※4 公共事業評価監視委員会：春日部市公共事業評価実施要領に基づく機関。公共事業の効率性及びその実施過程の透明性をより一層高めることを目的とし、第三者から意見を求める機関として、学識経験者等から構成されています。

春日部市立地適正化計画

発行 春日部市
編集 都市整備部都市計画課
作成 2018年（平成30年）
2023年（令和5年）改定
〒344-8577 春日部市中央六丁目2番地
電話 048-736-1111（代表）
ホームページ <https://www.city.kasukabe.lg.jp/>
メールアドレス toshikei@city.kasukabe.lg.jp